

平成23年度事業評価シート兼事業別予算概要

事業名	11100	地方卸売市場施設管理費	担当課	農政部 農務課	内線	2225
予算	会計	7 地方卸売市場事業特別会計	政策	4 「にぎわい」のあるまちをめざして		
	款	1 総務費	分野	2 農業		
	項	1 総務管理費	基本施策	1 個性ある農業生産地づくりを行う		
	目	1 一般管理費	施策	3 販路の拡大と流通の効率化		
実施計画事業	地方卸売市場管理事業、地方卸売市場整備事業					
市長の約束	3	産業の柱としての農業・林業・畜産業を確立します ・生産物の消費拡大を図るため、地産地消の拡大や直売所などの活用による販路の拡大と流通の効率化に取り組みます				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	受益者数	93,312 人
	どういう状態にしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> ・生鮮食料品の安定供給 ・生鮮食料品の取引の適正化、流通の円滑化 		
概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・卸売市場の管理運営 		
	前回の評価からの改善・改革のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・市場のあり方に関する検討をすすめる ・市場使用料の見直し 		

2 事業の推移・結果(Do)

活動指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
① 開場日数		日	目標値	275	275	275	275	
			実績値	275	271	272	-	
算出根拠等	市場暦		達成率(%)	100	99	99	-	
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
②			目標値					
			実績値				-	
算出根拠等			達成率(%)				-	
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
① 取扱数量		t	目標値	20,000	20,000	20,000	20,000	
			実績値	18,816	17,511	17,000	-	
算出根拠等	市場年報		達成率(%)	94	88	85	-	
コスト面	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
②			目標値					
			実績値				-	
算出根拠等			達成率(%)				-	
コスト面	事業費(人件費を除き繰越・補正を含む)			H21 決算額	H22 決算額	H23 予算額	H24 実施計画額	
	歳出(千円)(A)			47,363	47,459	49,000	31,000	
	受益者負担(使用料・負担金等)			46,478	47,443	46,882	31,000	
	その他特定財源(国・県支出金・起債等)			885	16	2,118		
コスト面	指標名	単位	目標・実績	H21	H22	H23見込	H24計画	
				① 受益者1件当たり(円)(A/B)	503	506	525	332
					受益者 市民(4月1日現在)(B)	94,235	93,822	93,312
				② 開場日1日当たり(円)	172,229	175,125	180,147	
算出根拠等	事業費/開場日数							

3 分析・評価(Check)

評価項目	評価基準		評価	評価内容の説明など
	A(2)	B(1)		
① 事業の実施が市の総合計画・市長公約等の目標達成に結びつくか	A(2) 結びつく	B(1) 一部結びつく	A	・卸売市場は食料品の流通に関して基幹的な役割を担っており、事業の実施が総合計画に掲げる流通の効率化に結びつけられる
	C(0) 結びつかない			
② 事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか	A(2) 非常に多い、急増している	B(1) ある程度のニーズがある	B	・生産者に対する販路の提供、市民への安全・安心な食料品の供給といった観点からニーズがある
	C(0) 少ない、減少している			
③ 事業効果が市民全体に及ぶか	A(2) 市民全体におよぶ	B(1) 概ね市民全体におよぶ	A	・多くの人が卸売市場を経由した食料品を消費しており、市民にとって関わり合いが深い施設である
	C(0) わずかな受益者に限定される			
④ 事業の活動・成果指標の達成状況はどうか	A(2) 十分に達成している (100%以上)	B(1) 概ね達成している (75%以上)	B	・指標は概ね達成しているが、取扱数量は減少傾向にある
	C(0) あまり順調でない (75%未満)			
⑤ 成果向上・目的達成のための手法・活動内容の有効性	A(2) 有効である	B(1) 概ね有効である	B	・食料品の安定供給を図る観点から市場は有効であるが、これまでの管理運営方法を見直す必要がある
	C(0) 見直しが必要である			
⑥ 事業実施における課題の解消、前年度の評価結果や指摘事項等への対応	A(2) 課題はない・解消されている	B(1) 改善・工夫に取り組んでいる	B	・市場のあり方について検討をすすめる ・卸売会社の経営改善をすすめる
	C(0) 対応していない			
⑦ コスト削減に向けた改善・工夫	A(2) 課題はない・解消されている	B(1) 改善・工夫に取り組んでいる	B	・指定管理者制度を導入し、直営時よりもコスト削減となっている
	C(0) 対応していない			
⑧ 受益者1件当たりのコスト	A(2) 適正である	B(1) 概ね適正である	B	・指定管理者制度を導入し、直営時よりもコスト削減となっている
	C(0) 改善が必要である			
⑨ 成果に対するコスト(人件費も考慮)は適正か	A(4) 適正である	B(2) 概ね適正である	B	・指定管理者制度を導入し、直営時よりもコスト削減となっている
	C(0) 改善が必要である			
合計		12.0 / 20.0	100点換算 → 60 / 100	

4 今後の方向性(Action1)

次年度の実施方針(担当課評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	<input type="radio"/> 完了
	・卸売市場の管理運営を継続するが、市場のあり方に関する検討をすすめる、今後の方向性を決定する				
総合評価(二次評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	<input type="radio"/> 完了
	・生鮮食料品の安定供給に必要な事業であるが、市場運営面における課題も多いことから、市場の今後のあり方、運営方針を早急に検討する必要がある。				
議会からの提言等					

5 予算編成(Action2) ※予算要求時記入

事業費(人件費除く)	H23 当初	H24 要求額	増減	財務部 査定額	市長 査定額
歳出(千円)	48,700	31,349	△ 17,351	32,930	32,930
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他	48,700	31,349	△ 17,351	32,930	32,930
一般財源					

予算要求の概要	市場施設の適切な管理
要求額増減理由	平成23年10月の使用料単価の見直し(平成23年4月から平成26年3月まで)により歳入が減となったため、歳出についても減額している。
事業実施の課題	施設の老朽化や社会情勢の変化を踏まえた市場のあり方の検討

財務部査定の考え方	積算内容を精査
市長査定の考え方	財務部査定のとおり